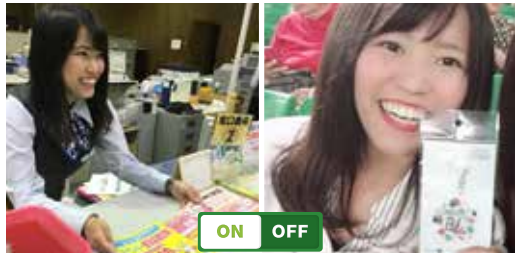


けんしん職員ON&OFF

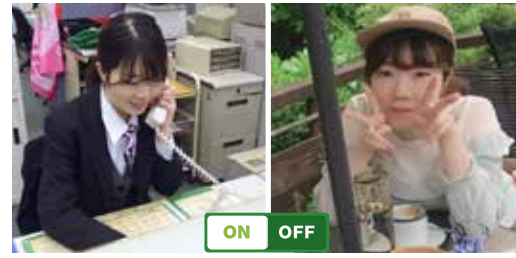
①職員名 ②所属部 ③仕事の心得を漢字一文字でいう？ ④オフの顔

大分中央ブロック同友会



①佐々木 碧 ②本店営業部 ③「縁」…お客様とのご縁を大切に、丁寧な対応ができるようがんばります。
④福岡へ野球観戦に行ったときの写真です。

大分南部ブロック同友会



①荒木 真理 ②光吉支店 ③「和」…お客様が気軽に話しかけやすい和やかな雰囲気作りを心掛けています。
④湯布院に出かけたときの写真です。

中津下毛同友会



①岩佐 勇助 ②中津支店 ③「感」…常に感謝の気持ちを忘れず、お客様の声に応え続けます。
④けんしん野球部で野球教室をしている時の写真です。

佐伯地区同友会



①園田 千尋 ②佐伯支店 ③「自」…自分をしっかりとっている職員になりたいと思います。
④台湾に行った時の写真です。

同・友・know?

けんしん野球部では、様々な地域貢献活動をおこなっています。



11月25日(日)、臼杵市立野津小学校グラウンドにて、「野球教室」を開催しました。当日は、野津スポーツ少年団の選手26名が心をひとつにして練習し、私たちも楽しく指導ができました。子供たちはうまくなりたい一心でプレーをし、私たちも指導しながら野球の原点に立ち返る事ができました。社会貢献活動の一環として、この活動を今後も続け、私たちの経験と野球の楽しさを子供たちに伝えていきます。

お詫びと訂正 トモバル第30号において、次の誤りがございました。謹んでお詫び申し上げます、ここに訂正いたします。
4P 上段 豊和会 久住加藤医院【小売業】→【医療】



http://www.oita-kenshin.co.jp

本号におきましては、大分中央ブロック同友会、大分南部ブロック同友会、中津下毛同友会、佐伯地区同友会の皆さまに取材のご協力を頂き誠にありがとうございました。これからも順次各地域の同友会への取材を企画しております。なお、紙面構成の都合により至らぬ点もあろうかと存じますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。(会誌編集事務局)

Tomopal

大分県信用組合「けんしん同友会」会報誌 トモバル

■VOL31 2018年12月25日発行 ■発行 大分県信用組合営業統括部 ■所在地 大分市中島西2丁目4番1号
TEL 097-534-8200 ■企画・編集 株式会社アドコンセプト

挑戦の先にあるもの

THE CHALLENGER

- 1 特集/TOP INTERVIEW
鬼塚電気工事 株式会社
税理士法人 濱田会計事務所
南光汽船 株式会社
- 4 キラリ、新風力 ふわり、爽風力
- 5 けんしん同友会企業紹介
- 7 けんしん職員ON&OFF



清川進也氏と大分県立芸術文化短期大学との
コラボレーションで生まれた充電ステーション



大分銀行ドームの照明は4K、8K放送にも対応できるように改修。その技術力の高さを世界に知らしめた

大分中央ブロック同友会

[電気工事業]

鬼塚電気工事 株式会社

代表取締役社長 尾野 文俊氏

DATA

所 大分市津留六本松1981-6
☎ 097-569-3271
🕒 8:00~17:00
📅 土曜、日曜、祝日 📍あり
<https://www.onizuka.co.jp/>



ジャズが好きでジョギングが趣味。
「何事もフックがなくなったらおしまい」というバイタリティー溢れる尾野社長。

全ての人に役立つ会社を目指して 常に前進し続ける

『鬼塚電気工事』は創立63年目の電気工事会社。6代目となる尾野社長は平成24年に就任した。工事実績としては、大分県立美術館や大分県立病院など一般の人にも馴染みの深い公共施設がある。中でも大分銀行ドームの照明改修工事は、来たるラグビーワールドカップ2019に向けて4K、8Kの映像に対応できる照明に改修工事をした。世界的ビッグイベントの放送に耐える照明設備の工事を地元大分の企業が手がけるということは、技術力とともに世界を相手に出来る人材が揃っていると言う証拠だ。しかしその一方で「官公庁や建築会社がクライアントですから、一般の方が我が社を知らない事の方が多いです」と尾野さん。そのため、自社のロゴマークや封筒のデザイン、ホームページなどを一新し“若い社員が楽しめる”要素を盛り込みリニューアルしていった。

「携帯電話の基地局の工事も我々の仕事なんです。そういう観点からも実は一般の人たちにとって身近な存在

ではあるのですが、熊本地震や西日本豪雨災害の時以降一般の方々へ何が出来るかを強く考え始めました」と尾野さんは語る。「鬼塚電気工事」では前から災害時の停電の際、被災地に発電機を運び携帯電話の基地局への電力を供給する作業を行っていたが、被災者の携帯電話の充電問題についても解決するのは自分達ではないかと言う声が社内で自然発生的に起き、大分県クリエイティブ相談室の紹介で知り合った清川信也さん(湯~園地やシンフロの総合演出、音楽監督を務めたアーティスト)や、大分県立芸術文化短期大学の学生達と共に「鬼塚PROJECT」を立ち上げた。このプロジェクトは、世の中の若い世代が携帯電話の充電問題で苦勞しているのを目の当たりにし、街中に充電ステーションを作り充電難民を救おうというものだ。

このプロジェクトの進行中に北海道胆振東部地震が発生。携帯電話は通じるが、停電で携帯電話の充電が出

来ずに多くの方が困っている姿が報道された。そこから単なる充電ステーションではなく震災時に目立ち、心を癒す効果がある「桜の木」を使った作品が出来上がった。平常時には待ち合わせの場所としても利用でき、木に付いている「桜の実」のQRコードにアクセスすれば、防災の知識を4コマ漫画等で知ることが出来るようになっていく。

災害時にも役立つ充電ステーションを設置し自社を知ってもらうだけでなく、それがアートとして街に溶け込み人々を和ませる。『鬼塚電気工事』のPR戦略は、全ての人に役立つ、その技術と会社の総合力で社会貢献にも挑み続けていく。



創立63年。社屋の看板もロゴデザインを一新し新たな挑戦にむけて始動し始めている



10人の職員を抱える中津市内でも大規模な会計事務所

会計で会社を強くし、クライアントの黒字化支援が使命

中津市の城下町に事務所を構える『濱田会計事務所』は10人のスタッフを抱える中津市内でも大規模な税理士集団。租税正義の実現を目指し、関与先企業の永続的繁栄に奉仕する職業会計士集団「TKC全国会」に所属し、濱田さんご自身も書面添付推進委員会の委員長を務め、全国を飛び回る多忙な日々を送っている。

「父親も税理士事務所を開業していたので、学生時代から後を継ぐことは考えていました」と濱田さん。大学卒業後に前述のTKCに入社し、その後福岡の税理士事務所で経験を積んだ後、平成6年に開業した。「開業した時は30代でしたので、クライアントの社長さん達は50~60代の方々ばかり。若造の言う事など聞く耳を持たない人もいました」と開業当時の苦勞話してくれた。しかし開業当初から一貫して、誠心誠意クライアントの成長・発展だけを考えて行動をした。今があ

るのはその時から築き上げた信用と信頼だと話す。

「私どものやり方は、TKCの会計ソフトを使ってご担当者ご自身に帳簿を入力してもらいます。自社の数字をしっかりと把握する事が最も重要と考えます。私たちは毎月巡回して監査し、クライアントに寄り添い会社発展の支援をしていきます。会計業務や税務申告だけが私どもの仕事ではありません。会社発展のすべてをサポートするのが当事務所の仕事なんです。クライアントは中津市はもちろん豊後高田市から行橋市までと広範囲。また、新規の相談社も年々増えているという。穏やかな口調ながら揺るぎないまっすぐな言葉は、自信に満ち安心感を与える。多くの方々から信頼される理由の一つなのかもしれない。

TKCの創始者：飯塚毅氏の言葉『自利ト八利他ヲイフ』を経営理念とし社内に掲示している。世のため人のた

め、つまり会計人なら職員やクライアント、社会のために精進努力の生活に徹すること、それが本当の自分の喜びであり幸福なのだとの自らの力にしているという。「地域・社会に貢献し、クライアントの成長・発展が私どもの喜びなんです」。さまざまな相談にのれるように事務所を大きくし、全てのクライアントが黒字化できる様しっかりとお手伝いしていくことが今後の目標だと話す。

地域に密着しクライアントの発展と税理士の地位向上を目指し、今後も濱田会計事務所の挑戦は続く。

穏やかな口調ながら揺るぎないまっすぐな言葉は、自信に満ち安心感を与える。多くの方々から信頼される理由の一つなのかもしれない。中小企業の黒字化支援と適正申告の実現も経営理念としている



中津下毛同友会

[税理士]

税理士法人 濱田会計事務所

代表社員 税理士・行政書士

濱田 秀文氏

DATA

所 中津市殿町1438-3
☎ 0979-24-1508
🕒 8:30~17:30
📅 土曜、日曜、祝日 📍あり
<https://www.tkcncf.com/hamadakaikai/>



1階が駐車場になっている3階建ての事務所。個人情報の取り扱いの観点からセキュリティも万全

海運業は一言で言えば「船で物資を運ぶ仕事」。島国日本の物流において9割以上を占める、重要な役割を担った業界だ。その業界で半世紀以上営業を続けているのが佐伯市にある『南光汽船』。国内を航行する船を2隻、海外を航行する船を3隻保有している。「この業界は新規参入が難しい業界です。船を建造するには莫大な費用がかかるのが理由です。だからといって急激に売り上げが上がる事も下がる事もないのです。船を建造し、その船をリースすることで得られる利益、そして船を売却する利益で成り立っていると分かります。日本で建造された船はだいたい10～20年で売却対象になるのだが、海外ではその船が10～15年にわたり使用されるそうだ。「メイド・イン・ジャパンの品質はやはり海外では評価されています。いつ、どの時期に船を売却するかという相場感を持っていないと損をします。また、船を売ってしまえば航行する船を無くすわけですからその分の利益が得られない。新造船を作る時期、旧船を売る時期など、中長期的な視野で仕事を見極めていかなければ行けないところは難しい仕事です。面白い所でもあります」と海運業の魅力を語ってくれた。海外情勢や経済状況を見極めることで半世紀にわたり営業を続

人と人との関係を丁寧に紡ぎ、時代を読む。



▲最近新造した海外船籍「NORD INDIA」号、64千トンの大型船籍
◀国内を航行する船は2隻を有する。そのうちの1艘「瑞穂丸」

けて来れたのだ。佐伯市は昔から造船や海運業を生業とする企業が多く存在したが、今では海運業をやっている企業は佐伯市には数えるほどになった。それだけ厳しい世界でもあるのだ。「昔は船員も抱えていましたが、今はいわゆるアウトソーシングで他社にお願いをしています。フィリピン人の船員を多く雇っている会社をお願いしているのですが、フィリピンに直接出向いて挨拶する事は年に何回かはやっています。」やはり人種や国は違えどフェイス・トゥ・フェイスでやりとりをすることが大事だと考えていると木許さんは説明してくれた。物流を行なうのも人。人と人との繋がりを大事にし、顔を合わせて仕事をするからこそ、生き残ってきたのだろう。今後も海運業をメインにしていくが、自社の下の階をコンビニエンスストアに

賃貸したり、大分駅前テナントビル事業を行なうなど、新規事業も行なっている。「ビルオーナーの仕事は会社の利益の中では微々たるものですが、先を見越して動いていく事に変わりはありません。経済状況を見ながら常に先手を打って挑戦していこうと思います」と木許さん。海を越えて世界を相手にする企業の今後が楽しみです。



人通りの多い大分駅前にある「南光汽船ビル」は人気のカフェ「居酒屋」などの入居テナントビル

経済や市場動向を見極め、挑戦を続ける
代表取締役 木許直樹氏

佐伯地区同友会
[海運業]
南光汽船 株式会社
代表取締役 木許 直樹氏

DATA
所 佐伯市常盤南町3-2
☎ 0972-23-1770
営 8:30～17:00
休 土曜、日曜、祝日
P あり



株式会社 ユビキタステクノロジー
代表取締役 新村 武彦さん



介護の現場の声を察知し、誰もが使いやすいと評判のソフト「タッチレック」

DATA
[情報サービス業]
株式会社 ユビキタステクノロジー
所 大分市賀来北3-4-3 ICT研修センター内
☎ 097-594-3001
営 9:00～18:00
休 土曜、日曜、祝日
P あり
https://www.ubtc.co.jp/

地域に密着し、医療情報の構築を目指すIT企業

平成15年に創業した『ユビキタステクノロジー』は医療分野でのソフトの開発・販売の会社。介護士さんに向けた介護記録システム「タッチレック」は、介護の記録を簡単かつ正確に残す事を目的として事務作業の時間を削減出来るように工夫されている。また、使用頻度の高いレポートを標準機能として搭載し、介護現場の生の声を反映したソフトになっている。「衣食住は人間にとって必要な要素ですが、我々は人間が避けては通れない大事な4つの柱として“医・食・住・情報”と考え、これからの高齢化社会に対応し、医療の分野で社会に貢献できるようにと考えています」と代表の新村さん。創業当初は日本医師会が無償提供する「オルカ」というソフトの認定サポート事業所になり、その普及に尽力した。町

にあるクリニックや医院など小さな医療施設を周り、その医院・クリニックをまとめる地域の病院へ、その先の大病院へと販路を拡大してきた。「医療介護の分野ではまだまだ情報のやり取りが不十分な部分があります。東日本大震災発生当時、患者のカルテ及び薬剤のデータがすべて流されてしまう事態を招き電子化が推奨されているにもかかわらず、病院間の患者情報のやり取りなどはまだまだ未開拓です。特に地域間のやりとりは大分県内では一部分の地域でしか実現されていないと思います」と現状の医療問題を話してくれた。「だからこそ、大分県の医療情報の構築を目指し、皆さんが安心して暮らせるシステムづくりで大分県に貢献したいんです。」“ナンバーワンよりオンリーワン”を掲げ、『ユビキタステクノロジー』にしかできないものを提供するという、熱い信念の戦いは続く。

キラリ 新風力 New Wind & Fresh Power ふわり 爽風力

信用と信頼、そしてスピードで暮らしを守るプロ集団

昭和54年に先代が個人経営の防犯警備会社を設立し、昭和62年に組織化し『全日警中津』に社名変更した警備・防犯会社。平成27年に社長に就任した吉田さんの前職は住宅営業だった。「住宅営業は展示場に来場される時点で、家を購入する確率が高い方たちばかりですから待ちの営業でした。防犯・警備営業はクライアントのニーズを見極める難しさがあったので最初は戸惑いましたが、そこが面白いですね」と吉田さん。同じ建物でもオーナーの要望によってセキュリティを強化する部分も違うという。セキュリティプランを提案する際は、プロとして複数の提案をし、もっとも省コストでクライアントの心配事を解決できる処方箋をオーダーメイドで積み上げていく作業が必要

になる。「私自身もそうですが、買い物をする時や電話で問い合わせをした時、答えが出るまで待たされることに、とてもストレスを感じます。あらゆる場面において、中小企業の勝敗を分けるポイントはスピードではないかと思えます。」と仕事への熱い思いを語る。

今では中津市内を中心に豊前市、宇佐市を網羅して600件ほどのクライアントを持つまでに成長したが、近年は防犯カメラなどの防犯機器がさまざまな業種で売られ、消費者も簡単に手に入れることができるようになった。そんな時代のなか、生き残るためには、新商品の開発や新規開拓にも増して、スピードという付加価値が最大の武器であると考えているという。地域住民の暮らしと安全を守ってくれるプロ集団は、築き上げた信用と信頼、スピーディーな対応でこれからも進化し続けていく。



株式会社 全日警中津
代表取締役社長 吉田 大介さん



中津市の永添に位置する事務所は豊前市や宇佐市まで網羅できる好立地に建つ

DATA
[警備・防犯]
株式会社 全日警中津
所 中津市大字永添416-11
☎ 0979-24-0541
営 24時間
休 年中無休

飲食業

アットホームな雰囲気の中で 楽しめる老舗割烹料理店

割烹にしおか



静寂を感じる落ち着いた純日本家屋のお店

大分市の繁華街都町で50年以上営業を続ける『にしおか』。創業以来、大分の厳選された四季折々の食材を、伝統と真心で最高の料理にかえて提供している。大阪出身の三代目、西岡泰一さんは「大分県は海の幸、山の幸が本当に豊富です。その食材本来の良さを引き出す料理を提供できるように心掛けています」と語る。家族経営で、アットホームな雰囲気のお店だから肩肘張らずに楽しめると評判だ。初代の女将が残した「一期一会の精神でお客様には常に真っ白な気持ちで」という言葉を代々受け継いでいる。その言葉が料理や接客に忠実に反映されていることこそが、飲食店激戦区の都町で今も愛され続ける理由なのかと感じさせる。御祝いや法事、大切な行事の際にはぜひ利用したい名店中の名店。


 所 大分市都町3-6-10
 ☎ 097-536-2686
 営業 17:00~22:00
 (2日前までの完全予約制)
 休 日曜、祝日
 入 なし
<http://www.kappo-nishioka.com/>


印刷業

フットワークの良さを活かし、 印刷を通して地域に貢献

有限会社 三代印刷



クライアントの要望をしっかりとカバーできる印刷技術が自慢

昭和57年に創業し、家族で経営している『三代印刷』。平成5年に法人化し、官公庁や飲食店関係、病院など大分市内を中心に幅広く印刷物全般を手がけている。三代目になる三代卓也代表取締役は「年々印刷物が減少している世の中だからこそ、小ロットで多品種の生産ができるのが強み」と語る。小さな会社だからこそ、小まわりの効く仕事クライアントの信頼を得ている。「適正価格と、ワンストップでクライアントの要望をカタチにすることをモットーとしている」と三代さん。補助金を使い新機種の導入をしたことから、今まで以上に仕事の幅も広がったそう。小さな印刷会社が地域に密着し、スピーディーで正確な仕事で地域に貢献する、『三代印刷』の挑戦はまだ続く。


 所 大分市古国府800-3
 ☎ 097-545-2040
 営業 8:30~17:00
 休 日曜


飲食業

一杯のドリンクで幸せな気持ちを 提供するドリンクスタンド

株式会社 クイックリー大分



一番人気の「タピオカミルクティー」は低価格でボリューム満点!

『クイックリー大分』はタピオカドリンクを提供する「101」を運営する会社。アミュプラザおおいたとパークプレイス大分の2箇所でドリンクスタンドを展開している。タピオカはキャッサバという芋が原料。食物繊維が豊富で女性を中心に人気の高い商品だ。フランチャイズながら、大分県の特産品を使ったオリジナル商品なども期間限定で販売している。「我が社のドリンクを飲んで喉の渇きを癒すだけでなく、幸せな気分も届けることができるといつも心掛けています」と代表取締役の金城奈津子さん。スタッフの明るい笑顔と美味しいタピオカドリンクで、あなたも幸せな時間を過ごしてみたいかですか。


 所 大分市要町1-14
 アミュプラザおおいた3F
 ☎ 097-576-7252
 営業 月曜~木曜10:00~20:30、
 金曜、土曜、祝日、祝前日~21:00
 休 なし
 入 アミュプラザおおいた駐車場利用


美容室

広々とした空間でナチュラルな 美しさを提案する美容室

有限会社 CoLoRS



カット技術はもちろん、一人ひとりに合わせたケアを提案してくれると評判

大分市郊外の高台に位置する美容室『Lycka+』を運営する『CoLoRS』。創業15年目の今年、自社ビルを建設し完全バリアフリーの店舗として移転オープンした。階下はパン屋が入居し、階上も30坪プラス10坪のテラスがついた店舗としてテナントを募集している。崖地に位置する事から他の建物が前を遮らず、眺望が良く落ち着いた雰囲気の美容室でゆったりと過ごせると評判だ。美容資材にもこだわり、大分ではココだけでしか扱っていないものも。常に研究している美容資材は「すべてお客様の髪への最適ケアのため」とオーナーの阿南進さん。ヘッドスパ専用の部屋や、完全予約制のキッズルームなど、お客様を第一に考えた設計が嬉しい美容室だ。


 所 大分市大字寒田1057-1
 ☎ 097-569-0701 (予約優先制)
 営業 火曜~金曜9:00~19:00、
 土曜、日曜、祝日9:00~17:00
 休 月曜、第3日曜
 入 あり
<http://lyckaplus.com/>


英語・音楽スクール

独自開発した“イングリズム”で 子ども達の成長を見守るスクール

モアモーツァルト



リズムに乗って全身を動かし笑顔がたえない。

ピアノ・エレクトーンの講師だった代表の川智子さんがリトミックと英語を取り入れ独自に開発した「イングリズム」を使った英語・音楽教室。リトミックとは、音楽を使って身体的・感覚的・知的に優れた子どもたちの育成を図るプログラム。人間の聴覚は0~4歳児に形成されるため、英語のリトミック授業には外国人講師を招き、よりネイティブな発音に触れるようにしたり、リズム遊びやさまざまな楽器遊びを通して子ども達の五感の成長を即すプログラムを実践している。少人数制で全ての子ども達に目が行き届くように配慮され、預けている親御さん達にも好評だ。今後は働くお母さんたちに向けて預けやすい環境づくり、子ども達が育つ環境づくりを目指し、認可外保育園としての営業実現に向け準備も進めている。


 所 大分市光吉小原2109-7
 大東本社ビル105
 ☎ 097-560-0420
 営業 火曜~木曜9:00~18:00、
 金曜、土曜10:00~18:00
 休 日曜、月曜、祝日
<https://ameblo.jp/kodomoongakupiano/>


加工・販売

真心込めて育てた 香り高いお茶を消費者へ

有限会社 耶馬溪製茶



丁寧に育てられた耶馬溪のお茶は深みのある味わいに仕上がる

耶馬溪茶の生産農家が集まって昭和54年に設立したのが『耶馬溪製茶』。生産者全員が、有機質主体の肥料・減農薬に取り組み、環境に優しい安全・安心な茶栽培を行っている。標高400mの高地で栽培されたお茶は、農作業車以外は一切通らない排気ガスほぼゼロの環境。また寒暖差が大きいので、味がまろやかで深みがあり、香りが高いのが耶馬溪茶の最大の特徴だ。毎年開催される大分県産茶品評会では煎茶部門で上位に入るほど製品の評価は高い。家庭でお茶を急須で入れることが少なくなってきた現代、今後の商品開発や加工商品の開発が急務と五代目の矢野勝美代表取締役は話す。若い人々への認知徹底とブランドの更なる推進に尽力する『耶馬溪製茶』の未来は明るい。


 所 中津市耶馬溪町大字山移
 3648-2
 ☎ 0979-27-4881
 営業 8:30~17:00
 休 土曜、日曜 入 あり
<http://www.yabakeitya.com/index.html>
